キャラクター名

プレイヤー名

シンドローム	バロール エグザイル	ワークス		カヴァー	
オプショナル	モルフェウス	年齢		性別	
覚醒		衝動	嫌悪	初期侵食率	15 %
出自		経験		邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2	0	0	0	0	2
感覚	2	0	0	0	0	2
精神	2	0	0	0	0	2
社会	2	0	0	0	0	2

HP	26
行動値	6
(非装備時)	6
戦闘移動	11
全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵		0	射撃		0	ＲＣ		0	交渉		0
回避		0	知覚		0	意志		1	調達		0
運転：		0	芸術：		0	知識：		0	情報：		0
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ジェラルミンシールド	白兵	2r-3	6	2		
『(仮名)』		0	-	-		エフェクト　01+07(+03+06)：4(6,8)%↑
000～099		0	2d(+20)	-		(カバーリングの範囲が最大10m)
100～159		0	3d(+30)	-		(カバーリングの範囲が最大10m)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
強化服	1	1	0	0	

合計装甲：	1	合計回避：	0

所持品	
思い出の一品	
ウェポンケース	
(各種コネ)	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
業師	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	4	残り財産P：	14

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
グラビティガード	2	2	AU	至近	自身	自動	-	
効果：	ガード値+[Lv]D							
孤独の魔眼	2	4	AU	視界	効果	自動	ZLv	
効果：	「範囲」攻撃の対象を自分に変更							
魔人の盾	2	2	AU	至近	自身	自動	S1	
効果：	ガード値+[Lv*10]							
時の棺	1	12	AU	視界	単体	自動	β/Z1	
効果：	判定を失敗させる							
特異点定理	1	4	AU	至近	自身	自動	RF/ZLv	
効果：	ガード値+[Lv*10]/≪孤独の魔眼≫と							
命のカーテン	2	4	AU	至近	自身	自動	ZLv	
効果：	カバーリングの範囲が最大10mになる							
崩れずの群れ	1	2	AU	至近	自身	自動	MP1	
効果：	カバーリングを行う/行動済みでも可能							
デモンズウェブ	4	2	AU	視界	単体	自動	α/R1	
効果：	対象の受けるダメージ-[Lv+1]D							
守護者の巨壁	1	6	AU	視界	効果	自動	RF/Z1	
効果：	「シーン」攻撃の対象を自分に変更							
砂塵の帳	1	7	AU	視界	単体	自動	γ/Z1	
効果：	判定を失敗させる							
ディメンジョンゲート	★	3	MJ	至近	効果	自動	-	
効果：	自分が知っている場所に繋がるゲートを作成							
効果：								
効果：								

☆万能防御タイプ
・≪時の棺≫＆≪砂塵の帳≫で確実に止める
・カバー対象が遠くても≪命のカーテン≫で止めに行く
・範囲攻撃なら≪孤独の魔眼≫＆≪特異点定理≫でガード値UPしつつ、シーン攻撃なら≪守護者の巨壁≫で防ぐ
・高火力に対しては≪グラビティガード≫＆≪魔人の盾≫で抗う
・≪デモンズウェブ≫で茶々いれる
・便利なイージーエフェクトが豊富
・大器晩成型で長期キャンペーン向け
・GMからの殺意に注意

☆戦術・概要
どちらかというと、相手の攻撃を完封するよりは味方への攻撃を肩代わりする戦い方になる。
ボスの攻撃を≪時の棺≫等の無効化エフェクトで止め、取り巻きの攻撃をカバーリングする戦法が基本。
数にもよるが、エフェクトを総動員すれば確実に1～2ラウンド間相手側を完封できる。
生存能力自体は高くなく、カバーリングの2倍ダメージで落ちることが多いため、状況によってはエフェクトを使わずに受ける等の判断も必要。

☆戦術・詳細
　基本的な防御性能(装甲値＋ガード値)が7+2D(18)のため、カバーリングしている場合31点以上のダメージで崩される。ダメージが31点を超える可能性がある場合、≪魔人の盾≫(20)を加え、≪魔人の盾≫が使用できない場合はエフェクトを使用せず受け≪リザレクト≫で復活することになる。ただし、≪リザレクト≫で復活した場合、HPが足りないため以降の攻撃を受けきれなくなる。
　2種類ある無効化系エフェクトはHPや侵蝕率、エフェクトの制限回数を考慮した上で使うようにする。シーン攻撃に関しては≪守護者の巨壁≫で止めることができるため温存が容易な一方、使わずじまいになることもあるため注意。なお、侵蝕率的に≪時の棺≫の使用するとほぼ確実に≪砂塵の帳≫が解禁される。